【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】令和6年8月21日(2024.8.21)

【国際公開番号】WO2024/057977
【出願番号】特願2023-554375(P2023-554375)
【国際特許分類】
Ｄ０６Ｎ　7/00(2006.01)
Ｂ３２Ｂ 27/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０６Ｎ　7/00
Ｂ３２Ｂ 27/00　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】令和5年9月6日(2023.9.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表面マット印刷層と、第一の熱可塑性樹脂フィルムと、木目印刷部を含む背面印刷層と、第二の熱可塑性樹脂フィルムとをこの順に備え、
前記表面マット印刷層は、前記背面印刷層と重なるように配置され、薄膜印刷部と、前記薄膜印刷部よりも厚さが厚く、かつ平面視において前記木目印刷部と重なるように配置された厚膜印刷部とを含み、
前記厚膜印刷部のマットインク重量は、前記薄膜印刷部のマットインク重量よりも３．０ｇ／ｍ^{2}以上多いことを特徴とする木目調加飾フィルム。
【請求項２】
前記薄膜印刷部のマットインク重量は、２．６５ｇ／ｍ^{2}以上であることを特徴とする請求項１に記載の木目調加飾フィルム。
【請求項３】
前記表面マット印刷層は、シリカを含むことを特徴とする請求項１に記載の木目調加飾フィルム。
【請求項４】
前記第一の熱可塑性樹脂フィルムは、ポリ塩化ビニルフィルムであることを特徴とする請求項１に記載の木目調加飾フィルム。
【請求項５】
前記第二の熱可塑性樹脂フィルムは、ポリ塩化ビニルフィルムであることを特徴とする請求項１に記載の木目調加飾フィルム。
【請求項６】
前記第二の熱可塑性樹脂フィルムは、着色されていることを特徴とする請求項１に記載の木目調加飾フィルム。
【請求項７】
前記表面マット印刷層の前記第二の熱可塑性樹脂フィルムと反対側の面にエンボス形状を有することを特徴とする請求項１に記載の木目調加飾フィルム。
【請求項８】
前記第二の熱可塑性樹脂フィルムの前記背面印刷層と反対側に粘着剤層を有することを特徴とする請求項１～７のいずれかに記載の木目調加飾フィルム。